

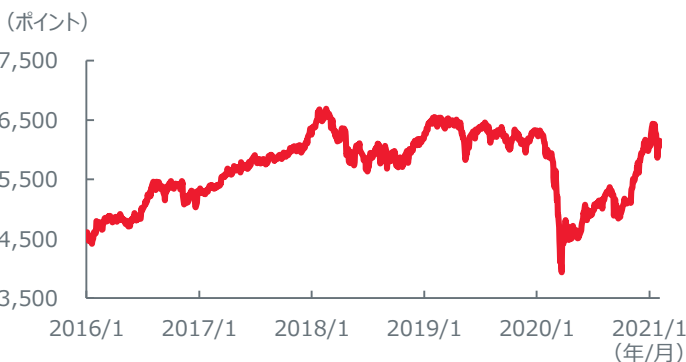
Indonesia Weekly

2021年2月8日



(対象期間：2021/2/1～2021/2/5)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年2月5日)

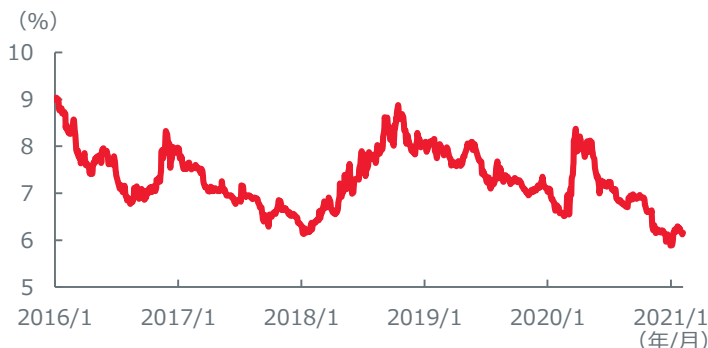


【株式市場】

週初は前週の大幅下落の買戻しの動きが優勢となり上昇してスタートしました。大手銀行株の好業績などを背景に銀行株は堅調となりました。5日発表の2020年第4四半期のGDP成長率は前年同期比-2.19%となり、2020年通年では前年比-2.07%となりました。株式市場は発表を受けて一時弱含みましたが、首都ジャカルタ知事が懸念されていた週末限定のロックダウンを否定したことを受けて買戻されました。株式市場は前週末比上昇となりました。

2021/1/29	2021/2/5	変化率
5,862.35	6,151.73	+4.94%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年2月5日)



【債券市場】

1日に発表された1月の消費者物価指数は前年同月比1.55%と市場予想の1.68%を下回り、8カ月連続でインドネシア中央銀行(BI)のインフレ目標値(2-4%)の下限を下回りました。2日に行われた国債の入札では前回の入札よりも堅調な応札が見られ、インドネシア10年国債の利回りは低下傾向(価格は上昇)となりました。週末にかけて、米国債利回りの上昇を受けて利益確定売りの動きが見られ利回りは上昇しましたが、前週末比では低下しました。

2021/1/29	2021/2/5	変化幅
6.207	6.159	-0.048

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年2月5日)



【為替市場】

ルピアは前週末比対米ドルでは下落しましたが、対円では上昇しました。2日の好調な国債入札を受けてルピアは堅調となりましたが、上値では戻り売りの動きが見られ狭いレンジでの推移となりました。その後週末にかけては、米ドル金利高を背景とした米ドル高の流れを受けてルピアはやや弱含みとなりました。一方対円では、円が米ドルに対して下落となったため、ルピアは上昇となりました。

2021/1/29	2021/2/5	変化率
0.7479	0.7522	+0.57%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。